



**Innovation for the Rotary club** ロータリーに新風を 2013年10月のロータリーレートは1ドル=100円

パストガバナーからの手紙 156回 炭谷 亮一

宗教論その5 「アメリカ大統領の宣誓」

11月15日に故ジョン F. ケネディー大統領の長女キャロライン女史が駐日大使として日本に着任した。ケネディー暗殺の50年後のことである。私には暗殺はつい最近のこの様に思えてならない。空港で「父のやり残した公務を使命感を持って取り組みたい」との感慨深いコメントを残した。

さて歴史的には1620年、ヨーロッパで迫害されたピューリタン達が、神の教えだけを支えにして、メイフラワー号で大西洋を渡り、現在のマサチューセッツ州プリマスに上陸した。アメリカの始まりは、これら「ビルグリーム・ファーザーズ」の移民であったとされる。しかし日本人が「アメリカ建国の精神」のイメージとして「メイフラワー号」を思い浮かべるのは、実は間違いだ。

彼ら「ビルグリーム・ファーザーズ」とされてきた人々は、イングランドをその信仰（ピューリタン）の故に追放され、仕方なしに最初はオランダに流れていった。次いでそこでも行き場を失った。彼らのことを、イギリスの主流派であった国教徒達は「海を漂流する乞食」シーベガーズと呼んだ。北海沿岸で食いはぐれ、漂流もできなくなり、仕方なくイギリス国王の慈悲と目こぼしによって、北米に流れ着いた「ホームレス移民」とみなされて来た。まずは食いつなぐ為の新天地を求めた「難民」に過ぎなかった。その10年後の1630年に、アメリカ大陸に真の宗教に基づく「新しい国家」をつくることを目指したジョン・ウィンスロップと裕福なピューリタン植民者である1000人の仲間達を乗せた「アーベラ号」はマサチューセッツ湾に錨をおろした。本国イギリスの「墮落した教会と国家」とは全く違う、熾烈な宗教的使命感と厳しい戒律に基づき、「理念の共和国」を目指す第一歩を記した。つまりアメリカは、その国家としての始まりから徹頭徹尾「宗教国家」だったのである。

日本では一般に、政教分離は「政治や政府」は「宗

**クラブ例会（木）等予定 2013-2014年度**

- 11/7 西村元一様（金沢赤十字病院副院長）
- 11/14 楊立山様（米山奨学生）
- 11/21 魏百夏様
- 11/28 未定
- 12/5 年次総会
- 12/12 藤弥昌宏様（金沢青年会議所2013年度理事長）
- 12/19 年忘れ家族例会

**2013～14 理事・役員 委員会 ★太字：理事役員**

**（役員）** 会長：野城勲 エルト：宮永満祐美 副会長：若狭豊 副会長：魏賢任 幹事：上杉輝子 副幹事：井口千夏  
 会計：東海林也令子 SAA：武藤清秀 直前会長 北山吉明

**（理事）** **クラブ管理運営委員長**：西村邦雄 副：二木秀樹 親睦：○二木秀樹 金沂秀 村田祐一 杵屋喜三以満 井口千夏 宍戸紀文 プログラム：○魏賢任 木場紀子 谷伊津子 武藤清秀 SAA：○武藤清秀 大略孝之 川きみよ ニコニコ：○江守巧 東海林也令子 土田初子 友好・クラブ細則：○水野陽子 宮永満祐美 岩倉舟伊智  
 直前委員長：○村田祐一

**奉仕プロジェクト委員長**：木場紀子 副：水野陽子 職業：○永原源八郎 竹田敬一郎 木村幸生 社会：○谷伊津子 稲山訓央 辰己クミ 大沼俊昭 国際：○川きみよ 江守道子 井口千夏 東海林也令子

喫煙問題：村田祐一 **会員組織委員長**：金沂秀 副：辰己クミ 会員増強修練：○藤間勘菊 石丸幹夫 炭谷亮一 金沂秀 魏賢任 **ロータリー財団委員長**：藤間勘菊 副：永原源八郎 **ロータリー財団・米山寄付**：

○木場紀子 藤間勘菊 川きみよ 大略孝之 年次寄付：野城勲 **広報委員会委員長**：村田祐一 副：江守道子 広報：○杵屋喜三以満 相良光貞 宍戸紀文 **ロータリー情報**：○若狭豊 竹田敬一郎 山崎正美 会報ホームページ：○石丸幹夫 宍戸紀文 稲山訓央 **常任理事**：石丸幹夫 吉田昭生

**理事会オブザーバー・アドバイザー**：パストガバナー炭谷亮一 地区パスト幹事 岩倉舟伊智  
**長期姉妹クラブ担当** 南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 木村幸生 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19：00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241（事務局）村木早苗

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 9：00～15：00 休憩時間 12：00～13：00 木 15:00～20:00

休日（土日祝日） 幹事 上杉輝子

教」との関係断ち切る為のもので、両者は何んら関係を持つてはならないかの様に考えられている。一方この原則を日本に一方的に強制させた、当の本家本元のアメリカは、上述した様に歴然とした「宗教国家」である。アメリカ社会は日本的な政教分離の考えからすれば、「政教一致」とさえ言える様な、宗教特にプロテスタントとの関係に至る所で見られ、むしろタイトな関係と言える状態だ。

例えばアメリカ大統領の就任式で、新大統領は聖書に手を置いて、自身と関係深い牧師を選び、その牧師に向かって宣誓する習わしである。大統領就任式と言う、「政教分離」の先生であるアメリカが宗教的な儀礼を大統領就任式と言う、いわば最も大事な政治的場面で行うのは何故なのか？アメリカはヨーロッパにおいて、国家によって信仰を抑圧された人々が、その信仰の自由を求めて開いた国である。それ故にアメリカ建国の精神は、それぞれの宗教の「信仰の自由」を保護すると言う確固とした根本原則がある。しかしアメリカ建国以来プロテスタントが国教であり、アメリカは世界でも稀な宗教国家と言える。またアメリカの政教分離は、「政府」と「特定の教会」との分離、と言う意味での「政教分離」である。政治と宗教が分離される、関わりを持たないと言う日本的な意味での「政教分離」ではないのである。

アメリカ大統領は、プロテスタントの信徒が就任することを前提としているから、カトリック教徒のジョン・F・ケネディー大統領の就任に関して、一悶着あったことがよく知られている。黒人であってもプロテスタントのオバマが大統領に就任するのはまだ許せるが、異教徒であるジョン・F・ケネディーや弟のロバート・ケネディーが大統領に就任することは、強硬なプロテスタント信者にとって決して許すことが出来なかったのである。今後も異教徒が大統領になるには多大な困難を伴うであろう。



## 例会優り

第 720 回例会

ホテル日航 3F

11/14 (木) 19:00

出席率 24/37 64.86 %

8 月修正出席率 70:76%

## 点 鐘



ソング 『 それでこそロータリー 』  
四つのテスト

会長挨拶：。 本日は、久しぶりに青空の清々しい一日でした。

この天候も少し続いてほしいのですが、どうやら又、明日から崩れるようです。ここ最近

毎日のように食の虚偽表示で大きな問題となっております

が、昨日も藤田観光グループでも偽装問題がニュースになり、グループである能登カントリークラブにおいても発覚し、牛脂注入加工肉を 2007 年から使用を続けていたようです。外国産の硬い肉に針で突いて牛脂を注入すると霜降りの肉になるそうです。その他にもお酒でも偽り表示があり、何を信用していいのかわからなくなっております。皆さん、それなりの代価を払っているのですから、今後偽りの無いようにしてもらいたいものです。実は、我々の業界でも再生紙偽装がありました。発端は平成 8 年に郵便はがきの再生紙の偽装問題が発覚し、そのあと一般の紙も偽装があり大きな問題となりました。郵便はがきの再生紙は古紙 40 %以上と決められている所、1 %程しかなかった。又、一般紙においても環境省のグリーン購入法では、古紙 70 %以上と定められていますが、これもほとんど古紙が入っていなかったようです。

我々は再生紙の場合、通常の用紙より 10 %～ 15 %高く購入している訳で、本来なら、その差額を返金してほしいのですが、結局、泣き寝入りでした。

ゲスト紹介： (卓話者) 米山奨学生 楊 立山 様 奨学金支給  
ビジター紹介 なし

皆出席者顕彰 35 ㄀年 石丸幹夫会員 15 ㄀年 金沂秀会員

< 食事 > 会長：いただきます。

## 幹事・委員会報告

上杉輝子幹事：①富山西 RC より、10/31 土家での例会の様子が掲載された会報が届きました。各テーブルに置いてありますので、ご覧ください。

②以前ご案内しました、野々市 RC 主催のラオス農業支援プロジェクト支援ツアーの申込み締切が明日となっております。参加ご希望の方は事務局までお願いします。

③ガバナーノミニ (2016-2017 年度ガバナー) が、南砺 RC の岡部一輝さんに決定しました。(詳細 後述)

④来年 1/9 (木) に金沢 8RC 新年合同例会があります。ホテル日航金沢で 18:00 ～です。明日事務局よりご案内しますので、10/25 (月) までに出勤のご連絡をお願いします。

⑤例会終了後、この会場で理事役員会を開催します。

## 皆出席者顕彰



35 ㄀年 石丸幹夫会員



15 ㄀年 金沂秀会員



**金沢秀会員組織委員長**：新会員候補紹介を是非よろしくお願ひいたします。

**魏賢任副会長**：私事ですが、最近の食品表示法で話題として、私共大変気を使っております。(お店のエビについての説明があった。)



**谷伊津子社会奉仕委員長**：最後のお願ひです。現在、アンケート提出はまだ5名です。せめて〇を付けるだけでもお願ひいたします。12/7の委員会で発表いたします。社会奉仕はこれまでお金で解決する事が多かったのですが、実行で奉仕の意識を高めることが大切であると思ひます。よろしくお願ひいたします。



**北山吉明前会長**：先に講話に来られた事のある高木麴店のご主人からですが、「サンゴの祈り」という平和紙芝居が11/24(日)午後1時、近江町交流プラザ4階集会室、25(月)午前10時半、ギャラリー棟 東山2丁目1-7、午後4時廣誓寺 昌永町13-25であります。沖縄で「命こそ宝」の意味の「ヌチドウタカラ」をテーマ。地上戦を避けて住民が身を寄せるガマ(洞窟)で女性が赤ん坊を出産し、集団自決を思いとどまります。佐治妙心住職(伊豆市 妙蔵寺)の平和紙芝居です。



### ニコニコBOX

¥6,000- 本年度 ¥273,000- 残高 ¥5,041,307

**野城会長**：楊立山様、本日の卓話宜しくお願ひします。 **上杉幹事**：一段と冷え込んで寒くなって皆様、お風邪を召しません様に。楊さん、卓話楽しみにしています。 **魏会員**：皆さん、こんばんは。先程、吉田昭生会員のお見舞いに行って来ました。順調に恢復されて、明日ご退院されるそうです。皆さんに宜しくとのこと。楊さんのお話を楽しみにしております。 **木場会員**：ヤンさんの卓話楽しみにしています。

### 講話の時間

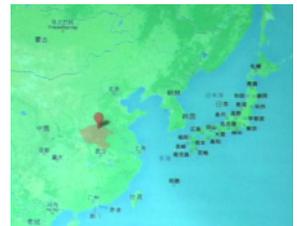
『 髹漆の道 - 中国から日本へ 』

米山奨学生 楊 立山 様



### プロフィール

名 前：楊 立山 (ヤン リッサン)  
 年 齢：30歳  
 生年月日：1983年10月5日  
 出身地：中国河南省中国河南省濮陽市  
 学 歴：2004年～2008年 清華大学美術学院(中国・北京)  
 2009年～2010年 広島市立大学大学院 研究生  
 2010年～2012年 広島市立大学大学院 博士前期課程  
 2012年～現在 金沢美術工芸大学 博士後期課程  
 専 攻：漆芸



### 講話：髹漆の道



### 概要

濮陽市は金沢市くらいのまちで、河南省は中国で最も大きくて1億人の人口である。先史時代の裴李崗文化や仰韶文化などの紀元前6000年～5200年の遺跡があり、歴史のあるところであり、河南省博物館は中国の三大博物館になっている。日本との関係も深い。7大古都として殷の都の安陽、東周の洛陽、宋の都の開封がある。拳法の嵩山少林寺は有名。浙江省の遺跡からの古い漆器、紀元前400年の漆器、正倉院の唐時代の螺鈿八角箱など中国の歴史的漆器を多く説明された。最後にご自分の作品についての説明がありました。



### 点 鐘

(村田先生からのご案内)

皆さまへ 表題について宣伝させていただきます。

演題「こどもと低線量被ばく」 講師 金沢大学小児科学教授 谷内江昭宏先生

とき：11月24日(日)午後2時～4時

ばしょ：金沢市異業種会館 2F 金沢市打木町東1400番地

石川県保険医協会 主催

関心のあるかははどなたでも 定員140名 無料 参加ご希望の方はFAX067-231-5156までお申し込みください。託児ご希望の方は人数、年齢などを一緒にお知らせください。以下抄録その他の詳しい情報が載っています。 <http://ishikawahokeni.jp/event/genpatu1124.pdf>

## ラオスよりのメール

炭谷亮一 様

ご無沙汰しております。日本は冬が近づき日に日に寒くなっていると思いますが、お変わりなくお過ごしでしょうか。ラオスは乾季に入ってもなかなか気温が下がらず、夏のような日が続いています。農場の様子をお知らせします。

写真

- ①収穫したカボチャ。
- ②生育中の小豆。今月中に収穫です。
- ③ミニトマトの苗です。
- ④日本のさつまい（紅東）を学校の生徒と掘り起こしました。
- ⑤掘ったさつまいです。小ぶりですが、前回よりも実がつかしました。
- ⑥収穫を見守る中村さん。
- ⑦今はトウガラシも採れています。
- ⑧畑周りの柵と入り口扉の設置を終えました。
- ⑨2回目のイモ掘りは高校生と。

加藤優志



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨

## ガバナーノミニ（2016-17 ガバナー）候補



**岡部 一輝（おかべ かずき）君**（南砺 RC 職業分類 放送通信）

1942.9.14（昭和 17 年）生、南砺市八塚 585 富山県福光中学校卒。

**職歴：**2005.6（株）エフエムとなみ設立 取締役、2006.6 となみ衛星通信テレビ（株）代表取締役社長。2008.8（株）オカベ会長。2012.6（株）TST テクノ代表取締役会長。2013.6 となみ衛星通信テレビ（株）代表取締役会長。

**ロータリー歴：**1983.7 砺波南 RC（現 南砺）入会、1996.3 ポールハリス・フェロー、2001-01 砺波南 RC（現 南砺）会長、2002-04 地区ローターアクト委員、2003.12 米山功労者、2008.4 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、2013 ベネファクター、2012-13 富山第 4 分区ガバナー補佐。